

ポータブルCDプレーヤー

品番 SL-S170/S180

取扱説明書



(写真は品番SL-S170です。)

このたびは、ポータブルCDプレーヤーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。



保証書別添付

上手に使って上手に節電

Panasonic

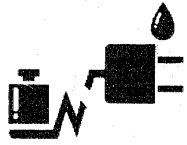
もくじ

必ずお守りください	2
各部のなまえ	3
電源の準備	5
誤操作防止機能について	7
CDの曲順通りに聞く (ノーマルプレイ)	8
くり返し聞く (リピート機能)	11
好みの曲を予約順に聞く (プログラムプレイ)	12
順不同に聞く (ランダムプレイ)	14
好みの曲から聞く (スキッププレイ)	14
止めた曲の頭から聞く (リジュームプレイ)	15
リモコン付インサイドホンで操作する SL-S170	16
リモコン付インサイドホンで操作する SL-S180	17
別売り品と組み合わせて使う	18
使用上のご注意	19
故障かな!?	20
お手入れ	21
CDについて	22
アフターサービス	23
定格	裏表紙

RQT2505-S

⚠️ 必ずお守りください

電源は、AC(交流)100Vで



ACアダプターは正しく取り扱ってください。取り扱いを誤ると危険です。

- ぬれた手でさわらない
- 重いものを載せない
- 無理に曲げない

加工・改造・異物の挿入はしない



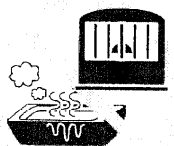
感電や故障の原因になります。特にお子様にはご注意ください。

水・薬品はかからないように



引火・火災や感電の恐れがあります。

設置は安定した、風通しのよいところに



故障の原因になりますので、次のような所は、避けてください。

- 湿気の多い所
- 直射日光の当たる所など、温度が高い所
- 倉庫などほこりの多い所

万一、故障が起きたら



ACアダプターを抜き、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

長時間直射日光の当たる所に放置しない

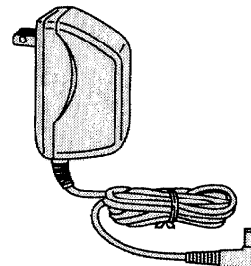
キャビネットが変形・変色したり、故障することがあります。

この取扱説明書は、SL-S170とSL-S180の共用となっています。お買い上げいただいた機種の商品番号を確認の上、お使いください。

品番	SL-S170	SL-S180
相違点		
ステレオインサイドホン	1キーリモコン	3キーリモコン

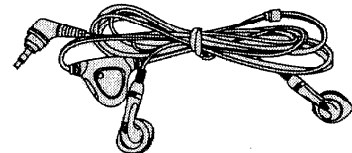
付属品

専用ACアダプター……………1



SL-S170

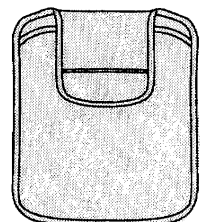
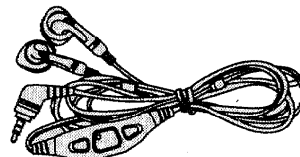
リモコン付インサイドホン……………1



SL-S180

リモコン付インサイドホン……………1

ソフトケース……………1

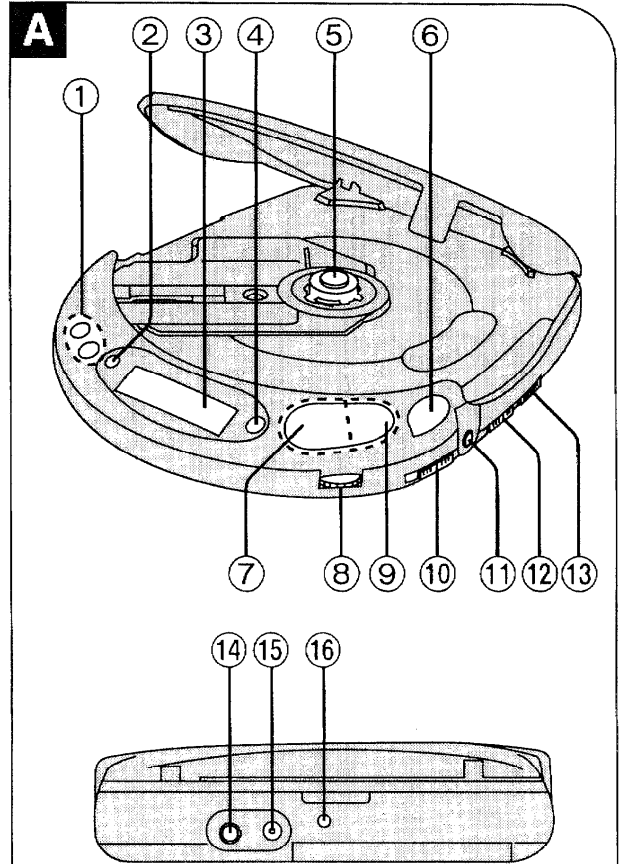


各部のなまえ

CDプレーヤー

A

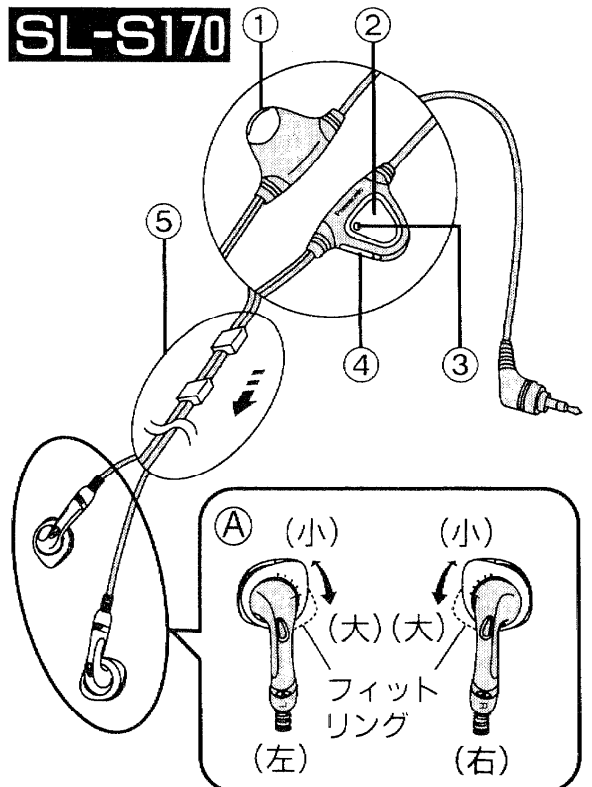
- ① とび越し/早送り ボタン
スキップ サーチ
(-SKIP/-SEARCH)
- ② 予約/呼び出し ボタン
メモリー リコール
(MEMORY/RECALL)
- ③ ディスプレイ
- ④ くり返しボタン (REPEAT) リピート
- ⑤ ディスク取り出し ボタン (PUSH) プッシュ
- ⑥ オープン ボタン (OPEN) オープン
- ⑦ 演奏/一時停止 ボタン (▶ ||)
- ⑧ ヘッドホン専用音量つまみ (VOLUME) ボリューム
- ⑨ 停止/電源切り ボタン
パワー オフ
(■/POWER OFF)
- ⑩ 音質切換つまみ
トレイン
(TRAIN, S-XBS, OFF)
- ⑪ ヘッドホン端子 (Ω)
- ⑫ 演奏モードつまみ (MODE) モード
- ⑬ 誤操作防止つまみ (HOLD) ホールド
- ⑭ 音声出力端子 (OUT) アウト
- ⑮ 外部電源端子 (DC IN 4.5V ◇ ● ◇)
- ⑯ カーインシュレーター取付ねじ穴



SL-S170

リモコン付インサイドホン

- ① 音量つまみ (VOLUME) ボリューム
- ② リモコン ボタン
- ③ 動作ランプ (OPR) オペレーション
- ④ リモコン用誤操作防止つまみ (HOLD) ホールド
- ⑤ からみ防止スライダー
- Ⓐ 耳に合わせてサイズを調整できます。
耳に入れてぐらぐらするとき (大)、
痛いときは (小) の方にフィットリング
を動かしてください。



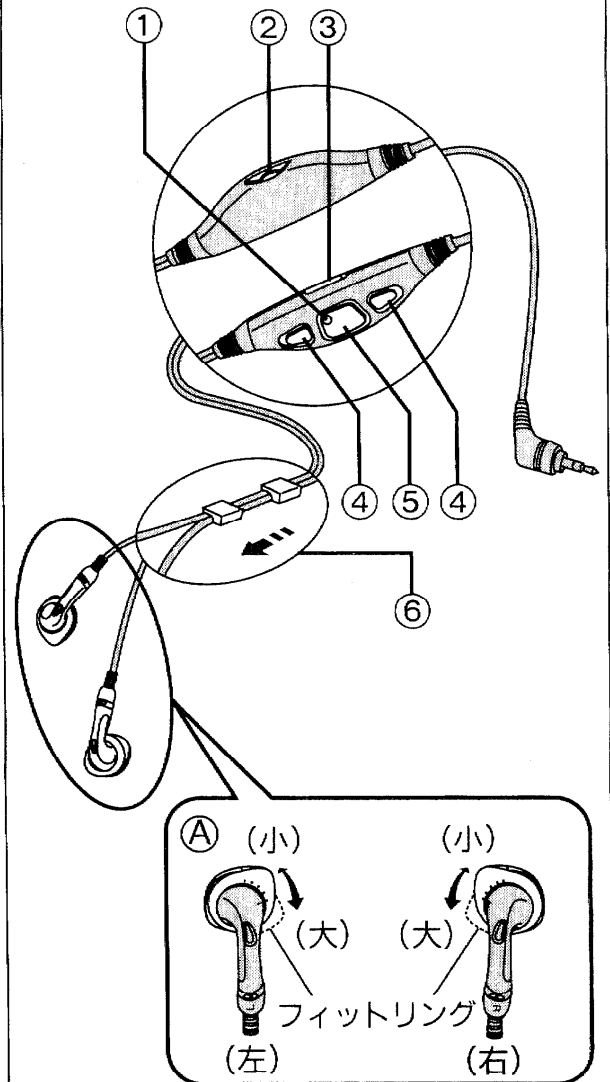
各部のなまえ

SL-S180

リモコン付インサイドホン

- ①動作ランプ (オペレーション OPR)
- ②音量つまみ (ボリューム VOLUME)
- ③リモコン用誤操作防止つまみ (ホールド HOLD)
- ④とび越し/早送りキー (+ / -)
- ⑤メインキー
- ⑥からみ防止スライダー
- Ⓐ耳に合わせてサイズを調整できます。
耳に入れてぐらぐらするときは (大)、
痛いときは (小) の方にフィットリング
を動かしてください。

SL-S180



電源の準備

ACアダプターで使うには

付属のACアダプターを接続します。 **A**

充電式電池で使うには(別売り)

必ず充電してからご使用ください。

■充電のしかた

専用充電式電池を入れる **B**

(RP-BP60D以外は充電できません。)

ACアダプターを接続する **A**

約3時間でフル充電になります。

- 1回のフル充電での演奏時間は、「定格」裏表紙を参照してください。
充電中、ACアダプターと充電式電池は少し熱をもちますが異常ではありません。

充電終了後は、DC IN端子、コンセントからACアダプターを抜く

■取り出し方 **C**

矢印の方向に押しながら持ち上げて取出す。

- 毎日、使用すると約10ヵ月(300回)使用できます。
使用時間が著しく短くなった場合は充電式電池の寿命です。
- 充電中に演奏することもできますが、充電時間は通常より長くかかります。

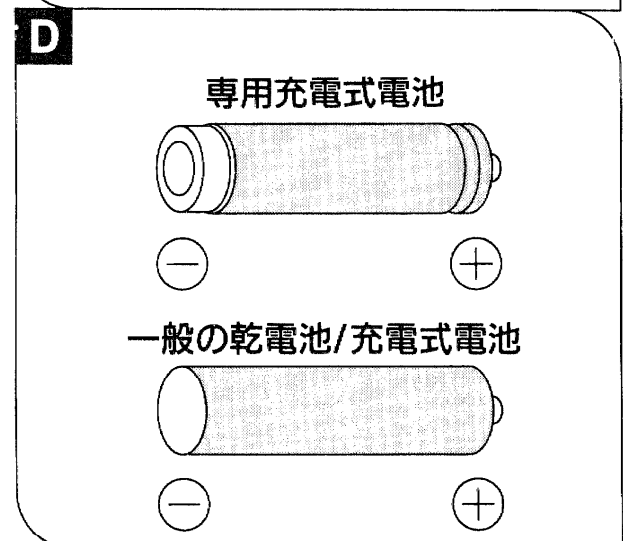
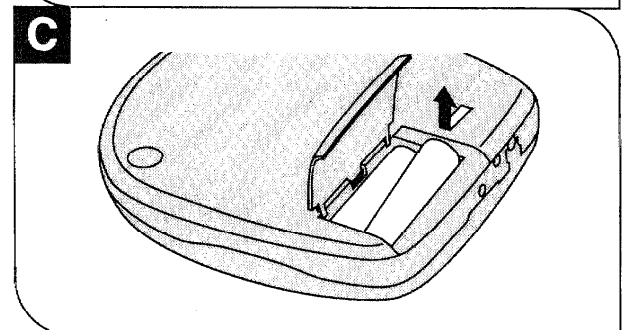
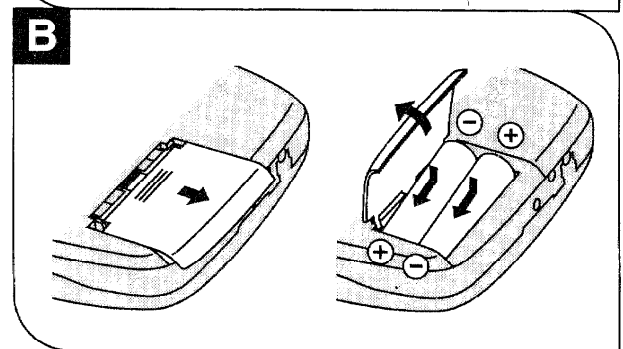
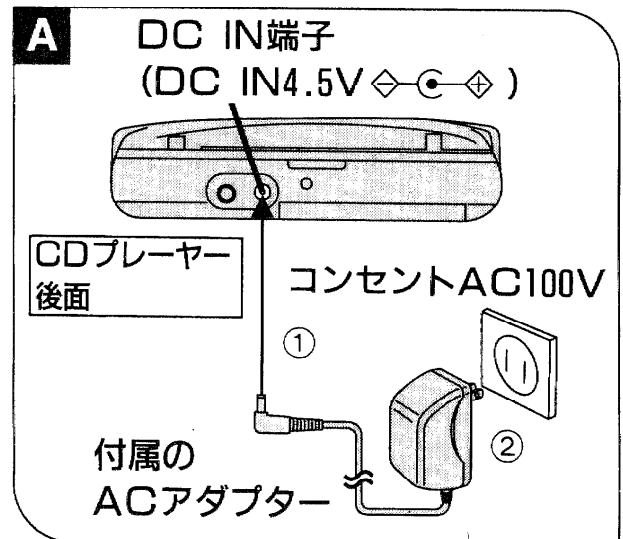
充電式電池をお求めになる場合は **D**

当社のポータブルCDプレーヤーは、安全確保のため一般の電池は充電できない構造になっています。

ご使用の際は、必ず専用の充電式電池をお求めください。

専用充電式電池：RP-BP60D(2本組)

詳しくは、お求めの販売店にご確認ください。



電源の準備

乾電池で使うには(別売り)

図のように乾電池を入れる。A

ACアダプターを取りはずしてからご使用ください。

単三形アルカリ乾電池(LR6)を使う場合の演奏時間は、「定格」裏表紙を参照してください。

■取り出し方 B

矢印の方向に押しながら持ち上げて取出す。必ず電源を切った状態で行ってください。

カーアダプターで使うには(別売り)

必ず専用カーアダプター(SH-CDC9)をご使用ください。

カーアダプターを使って自動車内で充電することもできます。

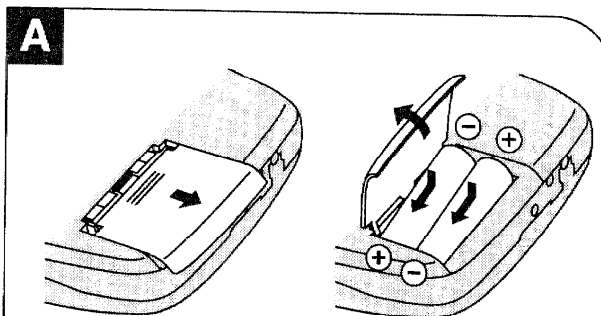
カーアダプター・ACアダプターで使用するとディスプレイにバックライトがつきます。

バッテリー表示について

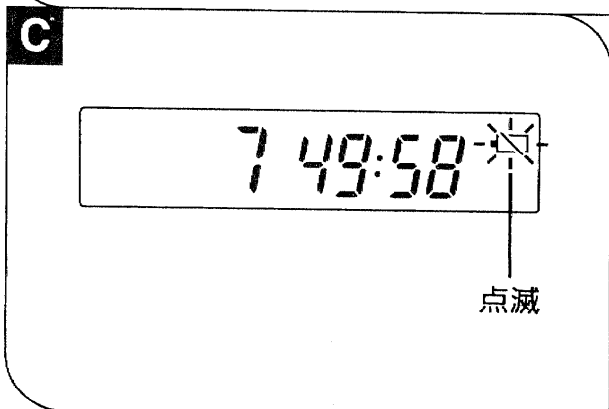
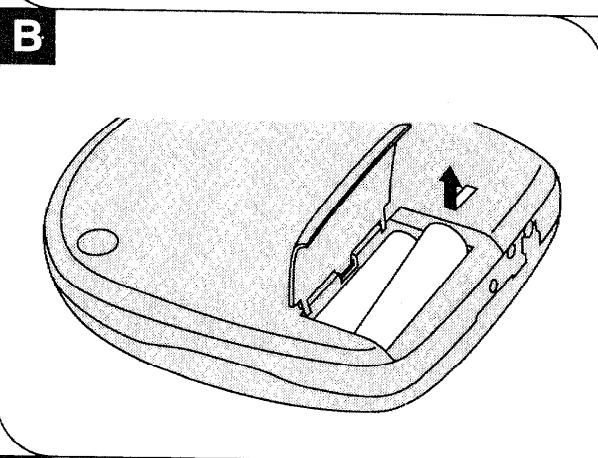
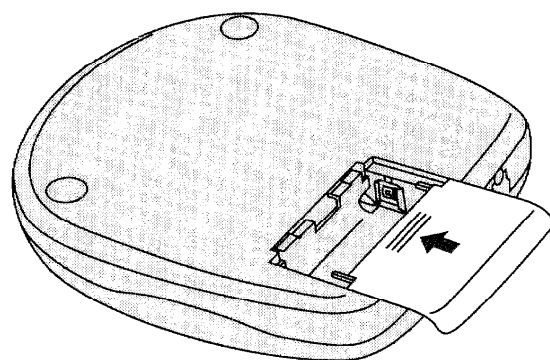
電源が消耗したとき点滅します。C
しばらくすると自動的に電源が切れます。(点滅してから演奏を続けられる時間は、電池の種類によって多小異なります。)

電池の種類	処 置
充電式電池	改めて充電してください。
乾電池	新しい電池に取りかえてください。

(当社指定以外の充電式電池を使用した場合は、バッテリーインジケータが点滅しない場合があります。)



電池のふたがはずれたときには
ふたを水平に押し込んでください。



誤操作防止機能について

誤って操作ボタンを押しても、操作を受け付けなくにする機能です。(ただし、ふたの開閉はできます。)

次のようなことを防ぎたいとき、お使いください。

例1：使っていないとき電源が入り、電池が消耗する。

例2：使用中に演奏が中断してしまう。

HOLDつまみには、本体用とリモコン用とがあります。

■誤操作防止機能を使うには
HOLDつまみを図のようにHOLD位置にする。

■各ボタンを操作する前には

必ずHOLDつまみをHOLD位置とは反対側に切り換え、HOLD状態を解除してください。

■HOLD表示について

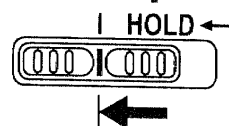
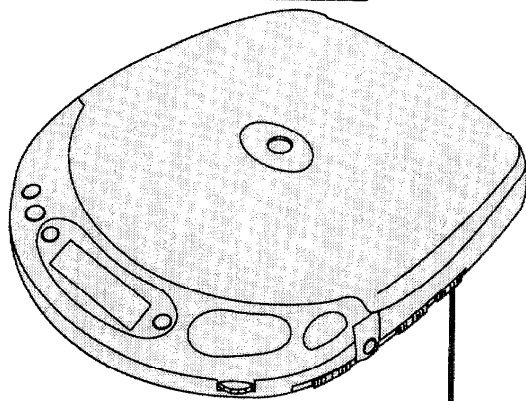
CDプレーヤーの各操作ボタンを押して、ディスプレイに *hold* 表示されたときは、CDプレーヤーがHOLD状態になっていることを示します。

hold

ただし電源切状態のときは

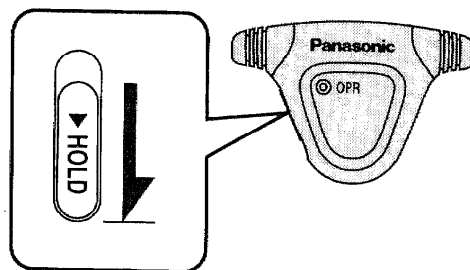
▶ ■ ボタンを押したときのみ表示されます。

HOLD状態



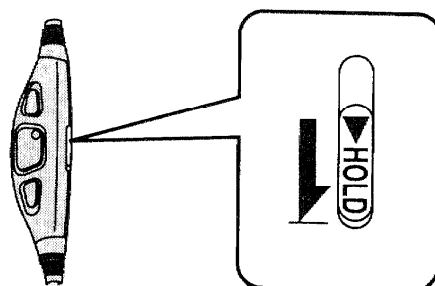
リモコン付インサイドホン

SL-S170



リモコン付インサイドホン

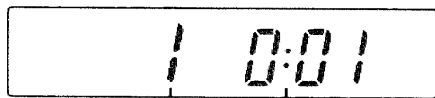
SL-S180



CDの曲順通りに聞く

ノーマルプレイ

- 1 OPENボタンを押してふたを開ける
- 2 ディスクを入れる
カチッと音がするまでディスクの中央穴付近を指でおさえる。
- 3 ふたを閉める
- 4 HOLD状態を解除する
- 5 MODEつまみをNORMALにする
- 6 リモコン付インサイドホンをつなぐ(しっかりと差し込む)
- 7 ▶|| ボタンを押す
演奏が始まる



曲番 1曲ごとの演奏時間

8 音量を調整する

全曲の演奏が終わると自動停止します。

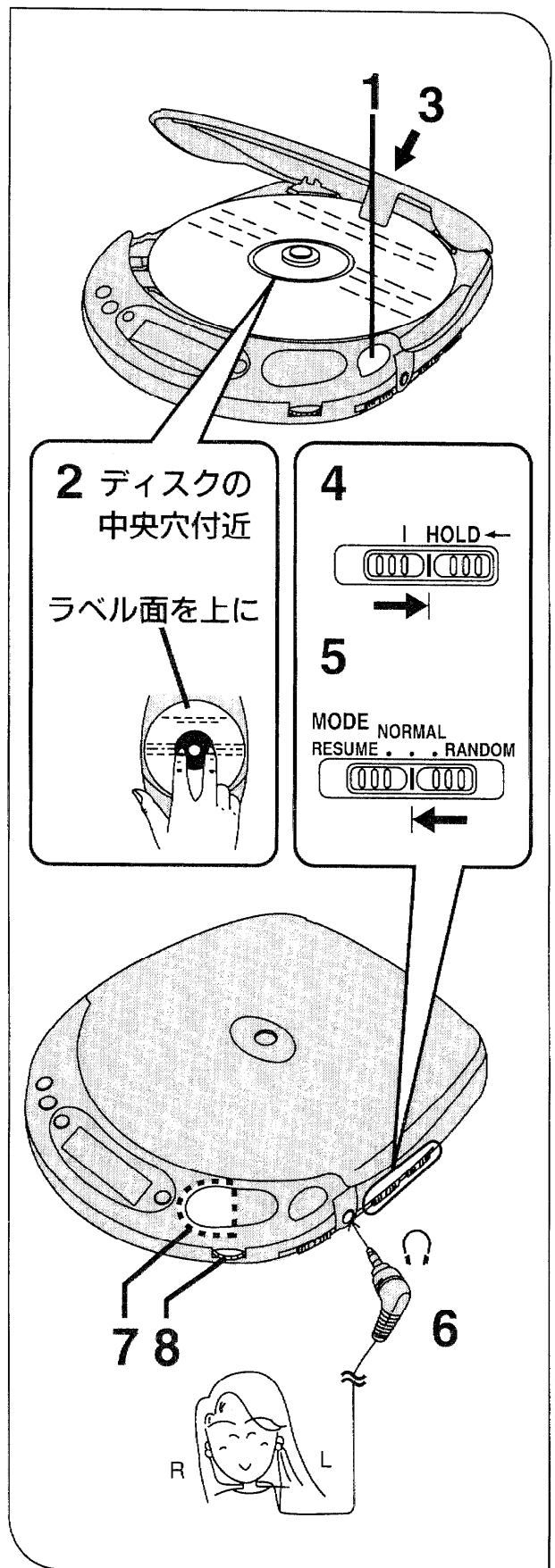
■ “OPEN” の表示について

ふたを開けると、約10分間表示します。
(ただし電源切時には表示しません。)

“OPEN”表示中にディスクが入った状態でふたを閉めると、オートスタート機能がはたらき1曲目から自動的に演奏がはじまります。

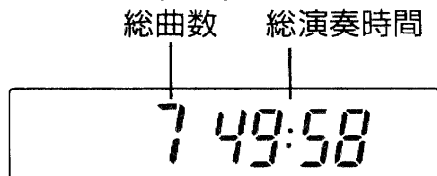
■ “no disc” の表示について

ディスクが入っていないとき、またはディスクが装着不完全な状態で▶||ボタンを押すと、約30秒間表示します。



■演奏を止めるには **A**

演奏中に■/POWER OFFボタンを押す (スタンバイ状態)



—スタンバイ状態—

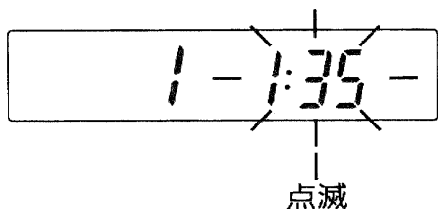
演奏中に■/POWER OFFボタンを押す。

ディスクの回転が停止し、総曲数と総演奏時間を表示している状態です。

もう一度押すと、電源が切れます。

■一時停止するには **B**

演奏中に▶|| ボタンを押す



もう一度押すと、演奏を再開します。

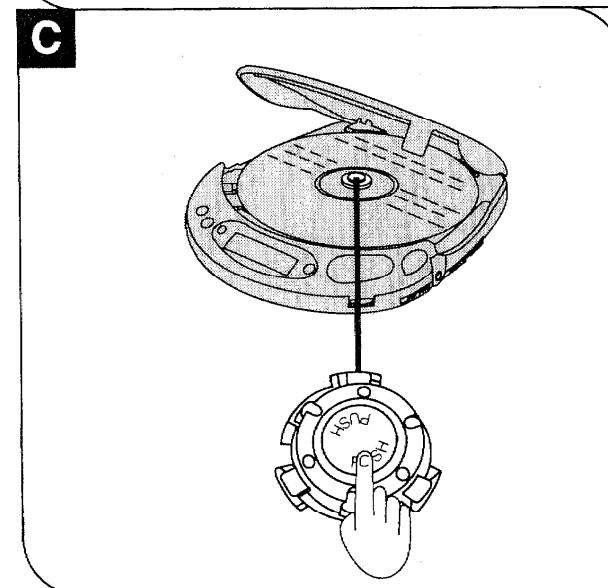
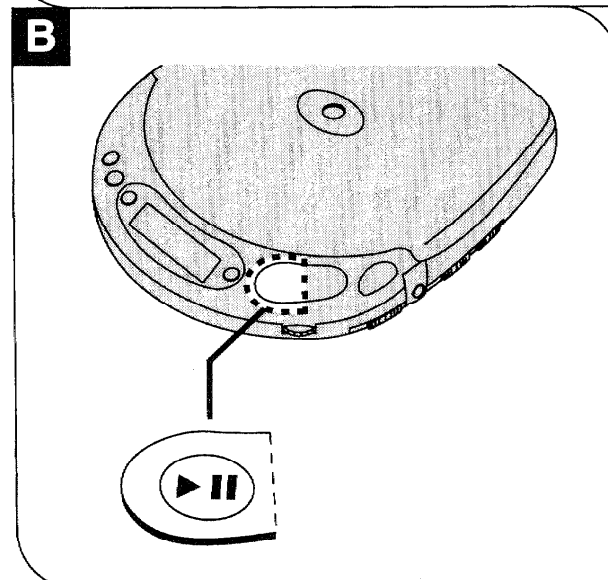
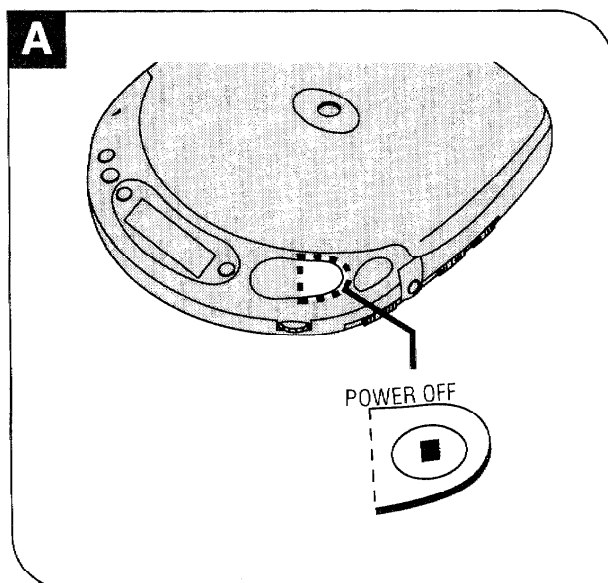
—オートパワーオフ機能—

スタンバイ状態や一時停止状態で約10分間放置すると、充電式電池などの消耗を避けるため、自動的に電源が切れる機能です。

ディスクを取り出すときは

ディスクの回転が停止した後PUSHボタンを押し、ディスクの固定を解除してください。 **C**

(演奏中は、ふたを開けないでください。)



CDの曲順通りに聞く

前後にとび越すには (スキップ機能) **A**

演奏中に-SKIP/-SEARCHボタンを
ポンと押す

▶▶ 前進してとび越します。

◀◀ 後退してとび越します。

押した回数だけ前後にとび越します。

- プログラムプレイ中は、予約された曲の順序で前後にとび越します。
- ランダムプレイ中は、演奏し終わった曲にとび越すことはできません。

早送り・早戻しするには (サーチ機能) **A**

演奏中に-SKIP/-SEARCHボタン
を押し続ける

▶▶▶ すすむ

◀◀◀ もどる

お好みの位置で指を離してください。

- プログラムプレイやランダムプレイ、1トラックリピートプレイ中は、演奏中の曲の中だけでサーチします。

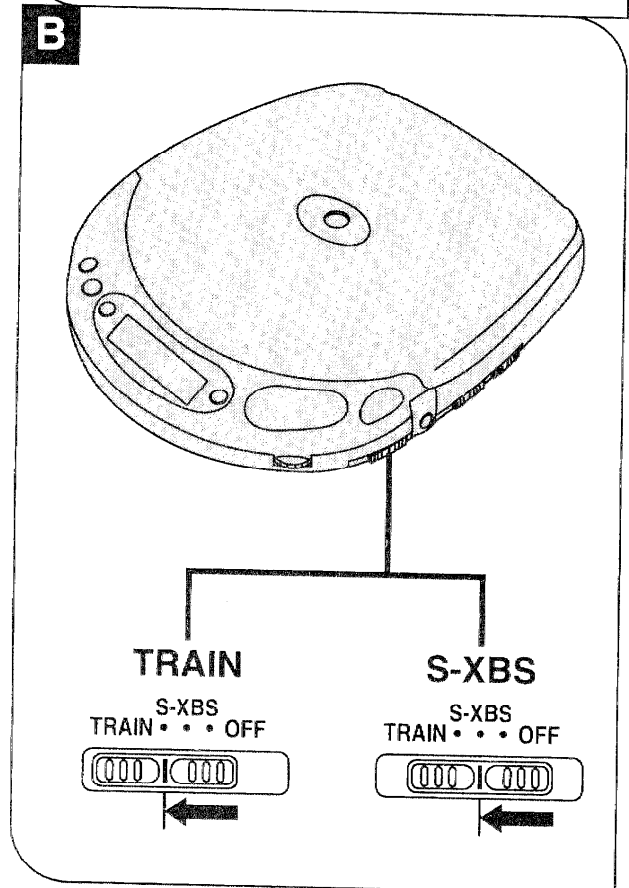
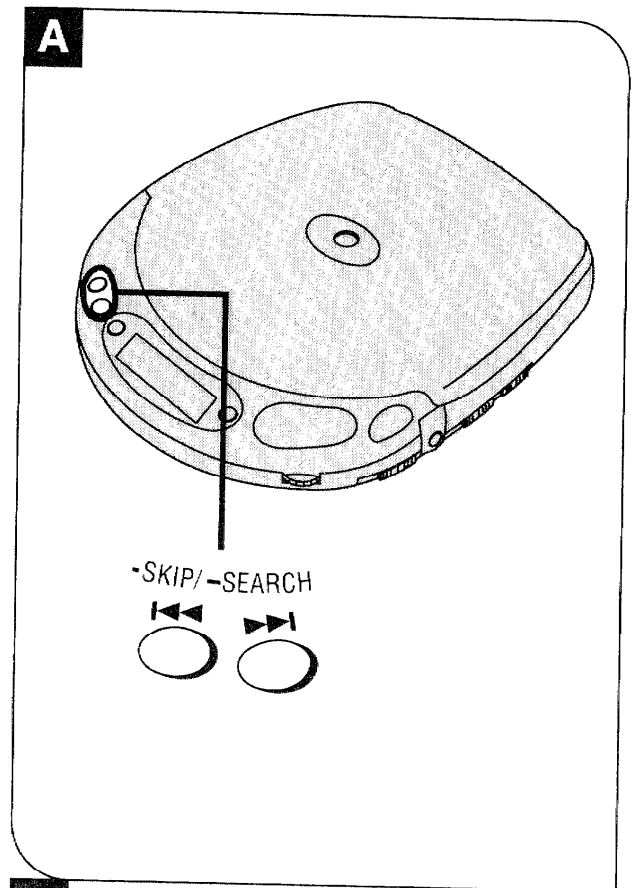
音質を変えるには **B**

インサイドホン使用時のみ

TRAIN : 電車内での迷惑な音漏れや、長時間使用したときの聞き疲れを軽減する

S-XBS : 迫力ある重低音で聞く

OFF : TRAIN、S-XBSを解除する



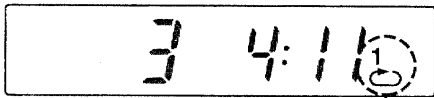
くり返し聞く

リピート機能

準備：HOLD状態を解除する

1曲をくり返すには
(1トラックリピート)

演奏中にREPEATボタンを1回押す



点灯

スタンバイ状態のとき

REPEATボタンを1回押したあとスキッププレイをする。(P14ページ)

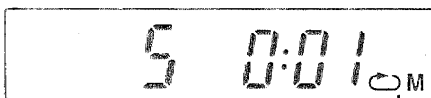
全曲をくり返すには
(オールリピート)

スタンバイ状態または演奏中にREPEATボタンを2回押す



点灯

プログラムプレイ中は、予約した曲だけをくり返します。



点灯

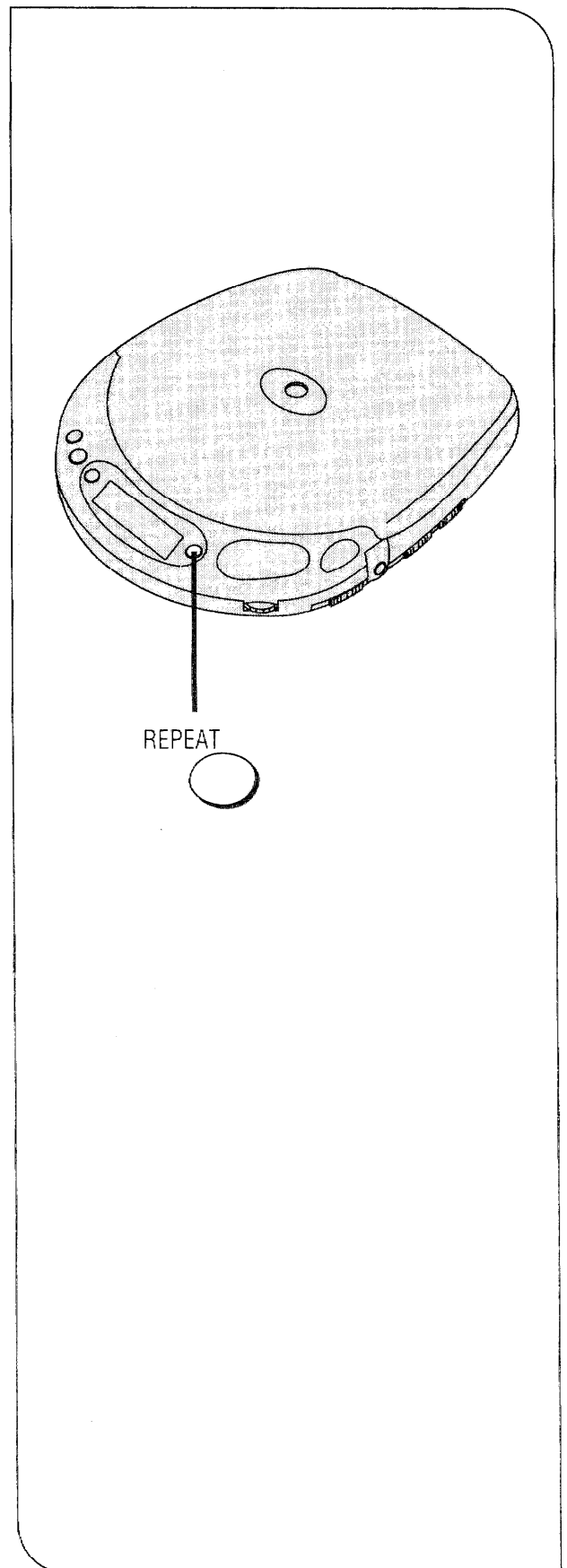
■解除するには (リピート解除)

オールリピート状態でREPEATボタンを1回押す

ご参考

REPEATボタンを押すたびに次の順に変わります。

1トラックリピート→オールリピート
↑リピート解除←



好みの曲を予約順に聞く プログラムプレイ

最大24曲まで予約できます。

準備：①HOLD状態を解除する。

②スタンバイ状態にする。(P.9ページ)

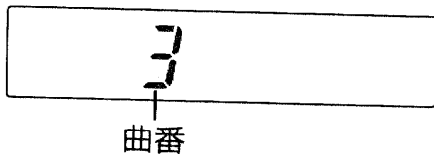
1 MODEつまみをNORMALにする

2 -SKIP/-SEARCHボタンを押し、好みの曲番を選ぶ

▶▶すすむ

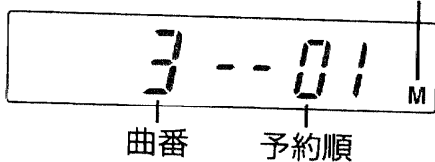
◀◀もどる

(例：曲番3を予約する。)



3 MEMORY/RECALLボタンを押し、メモリーする

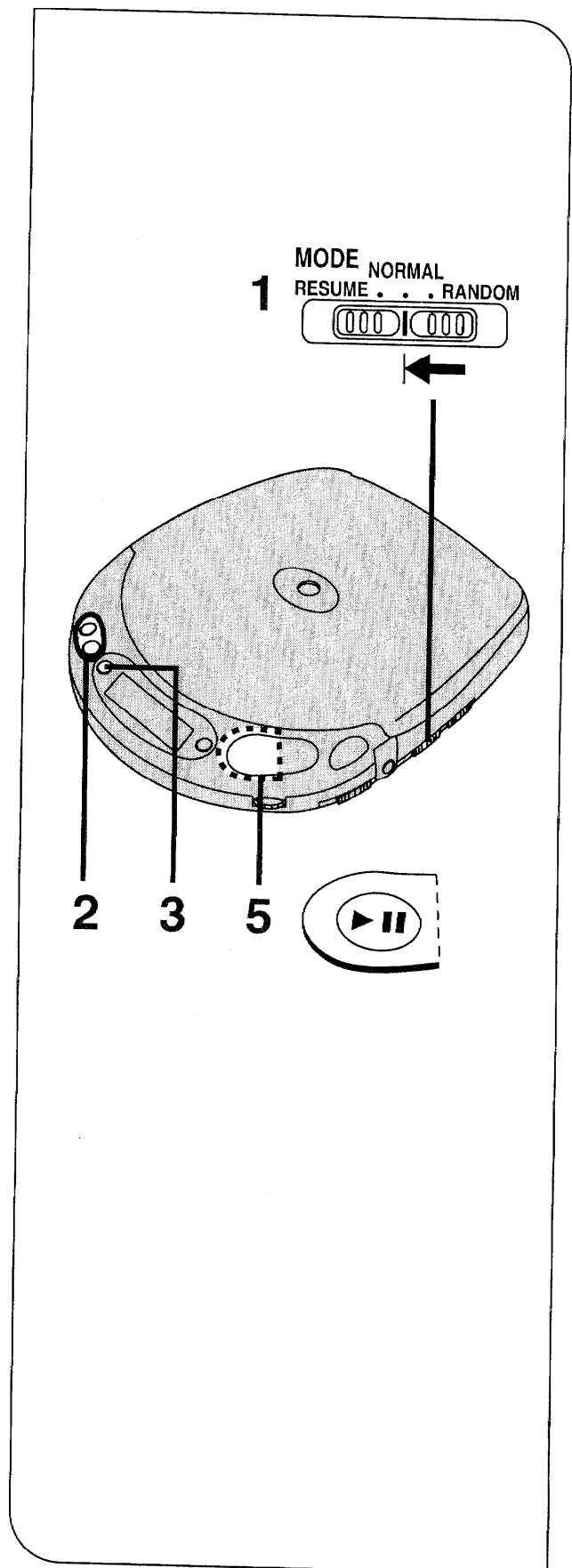
メモリー表示



4 手順2、3をくり返し、好みの曲番を予約する

5 ▶||ボタンを押す

予約した順に演奏し、予約曲の演奏がすべて終わると自動停止します。このとき、予約した内容はすべて取り消されます。



■同じ曲を続けて予約するには
手順3の後、MEMORY/RECALLボタンをもう一度押してください。

■“f”が表示されたら
これ以上の予約はできません。

予約内容を確認するには **A**

演奏中にMEMORY/RECALLボタンを押す

例：曲番3→5→1の順に予約した時

予約した曲番が順に表示されます。

3 -- 01 M



5 -- 02 M



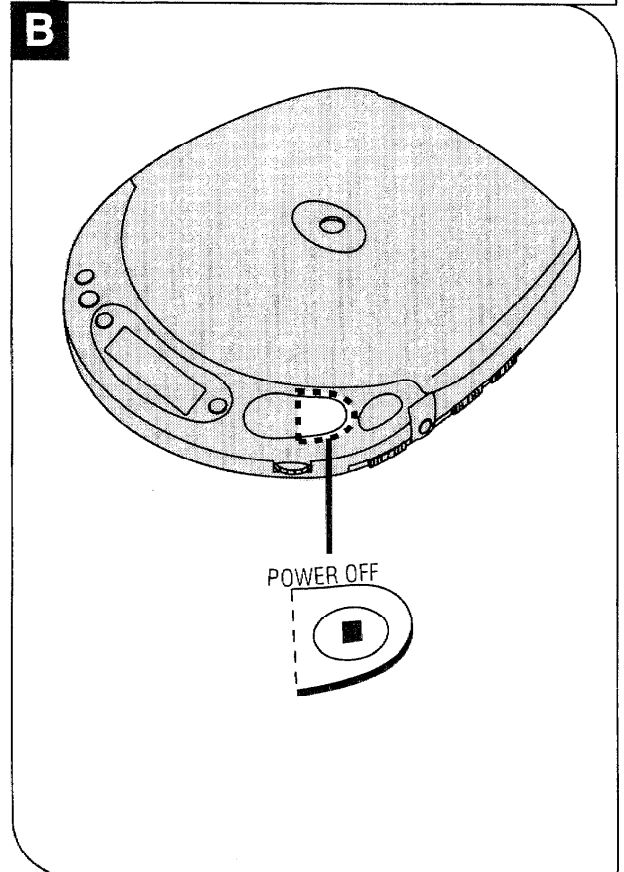
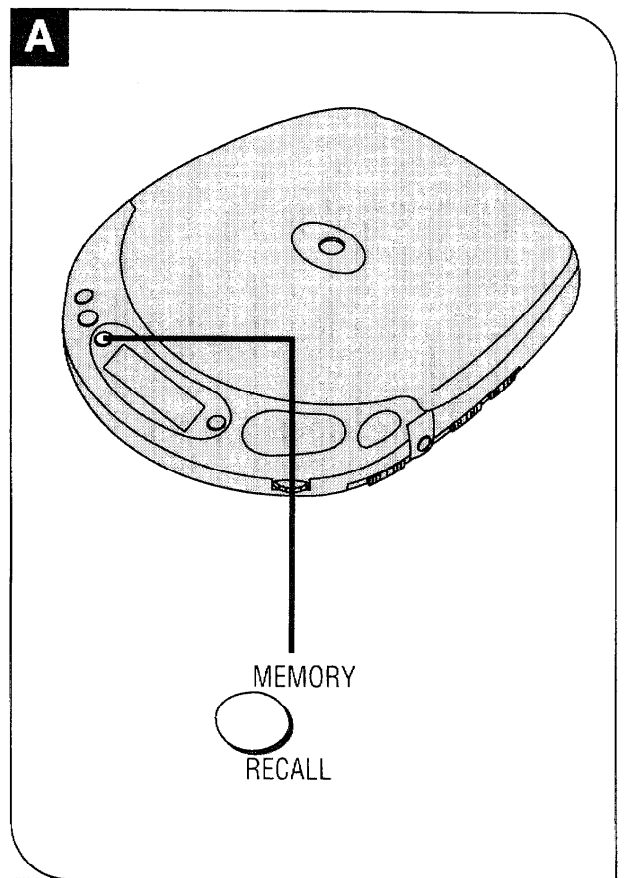
1 -- 03 M



元の表示にもどる

予約を全て取り消すには **B**

■/POWER OFFボタンを押す



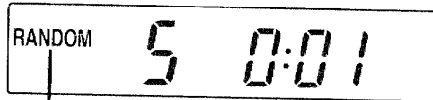
順不同に聞く

ランダムプレイ

準備：HOLD状態を解除する

1 MODEつまみをRANDOMにする

2 ▶|| ボタンを押す



点灯

全曲を1回ずつ演奏し終わると、自動停止します。

■解除するには

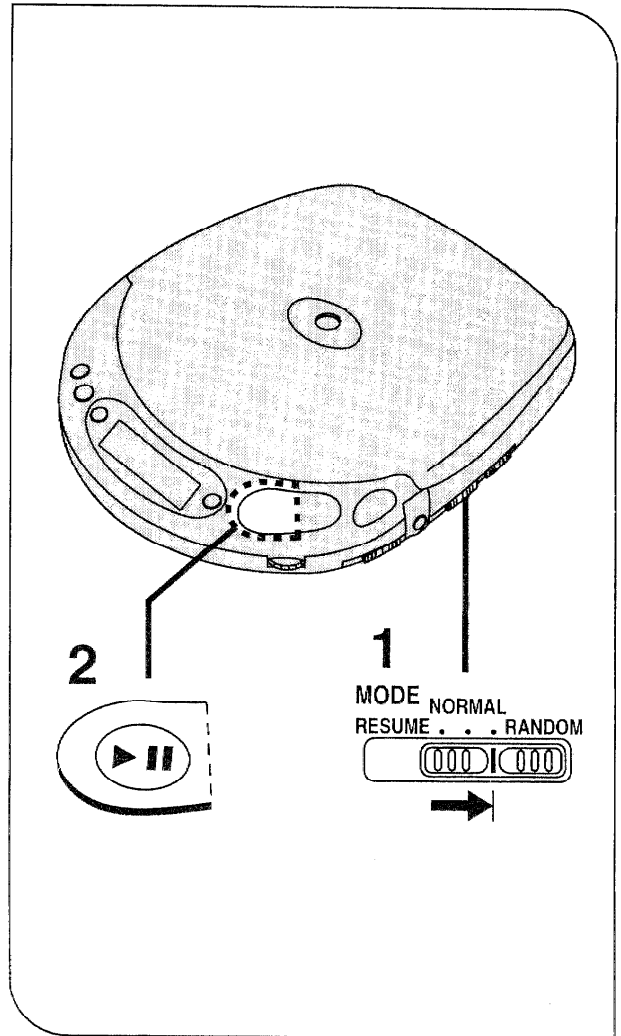
MODEつまみをNORMALにする

ご注意

“RANDOM”モードでプログラムプレイ (P.12ページ) はできません。

ご参考

停止状態で▶|| ボタンを押して最初の曲を変えることもできます。(どの曲からスタートしても全曲を演奏します。)



好みの曲から聞く

スキッププレイ

準備：①HOLD状態を解除する。

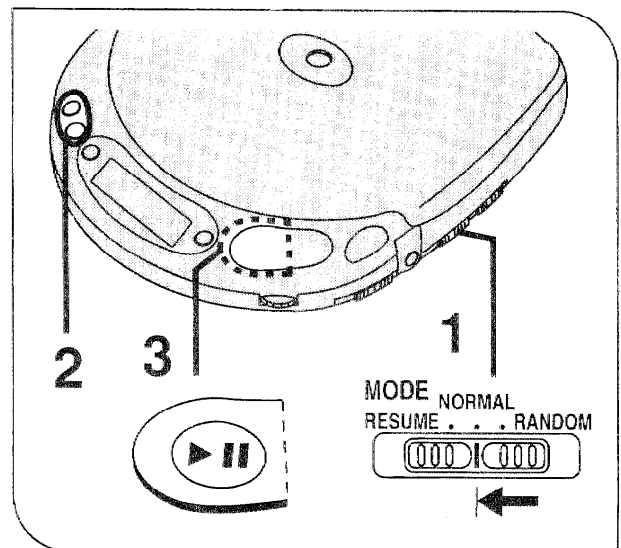
②スタンバイ状態にする。(P.9ページ)

1 MODEつまみをNORMALにする

2 -SKIP/-SEARCHボタンを押す、好みの曲番を選ぶ

3 ▶|| ボタンを押す

選んだ曲から最終曲まで順に演奏して自動停止します。



止めた曲の頭から聞く

リジューム機能

MODEつまみをRESUMEにしておく
と、停止または電源を切ったときの曲の
頭から再度演奏できます。

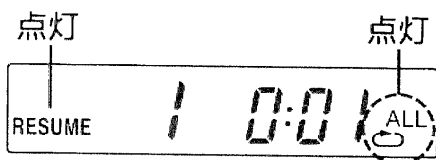
車の中で演奏するときなどに便利です。

準備：HOLD状態を解除する

MODEつまみをRESUMEにする

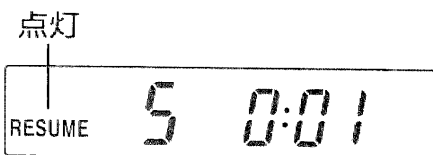
●電源切状態のとき

RESUMEにしておく自動的にオール
リピート機能がはたらきます。



●演奏中/停止状態のとき

RESUMEに切り換えたときはオールリ
ピート機能ははたらきません。



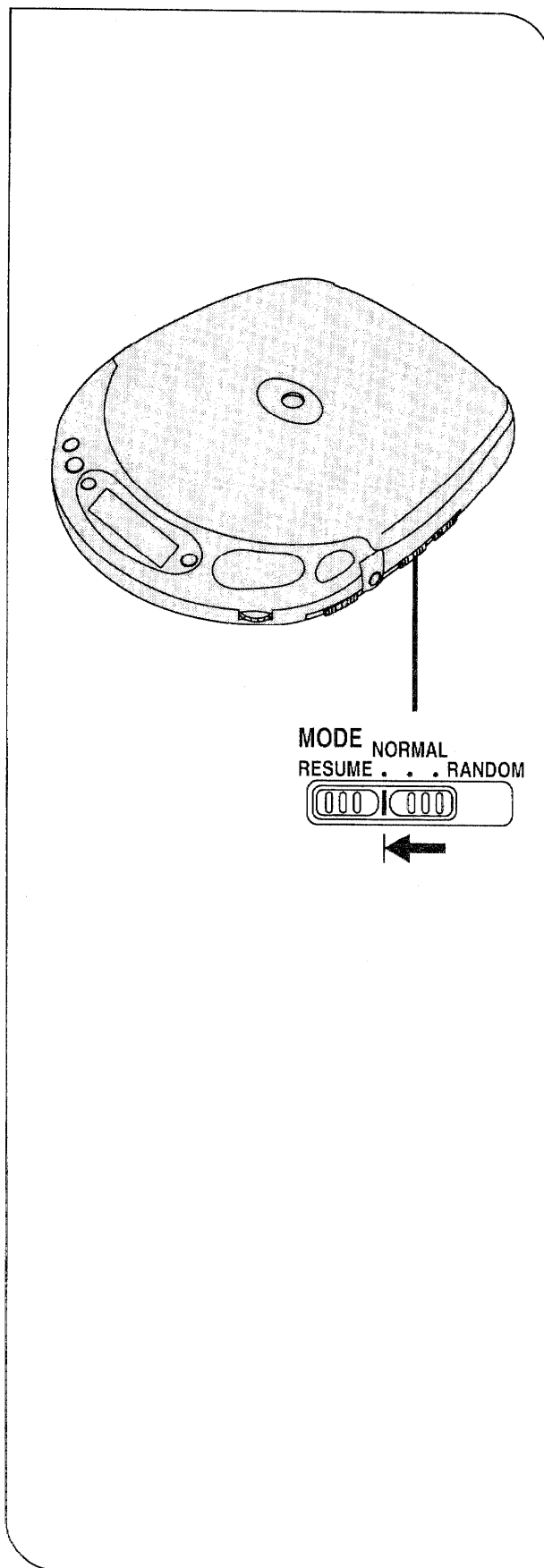
電源を切った後、演奏を再開すると自動
的にオールリピート機能がはたらきます。

■解除するには

MODEつまみをNORMALにする

注意

- 曲の終わり近くで停止したとき、次の
曲から演奏が始まる場合があります。
- 演奏途中で電源を1度切り、ディスクを
交換すると、前に演奏していた曲の位
置を記憶しているため、途中の曲から
演奏が始まります。



リモコン付インサイドホンで操作する

SL-S170

付属のリモコン付インサイドホンを使うと1つのボタンでいろいろな操作が手元で簡単にできます。

準備：リモコンのHOLDつまみを解除(図のように)する。

CDプレーヤーのHOLD状態に関係なく操作できます。

■操作のしかた (☞右下図参照)

■操作音(確認音)について

リモコンボタンを押すと“ピッ”という操作音がでます。さらに各操作の後、確認音(☞右下図参照)がでます。

- リモコンボタンを2回または3回押すときは、できるだけ等間隔に素早く押してください。
- 3回押しを2回続けて行くと、前の曲の頭出しができます。(ただしCDプレーヤーのMODEつまみがRANDOM位置にある場合、前の曲の頭出しはできません。)

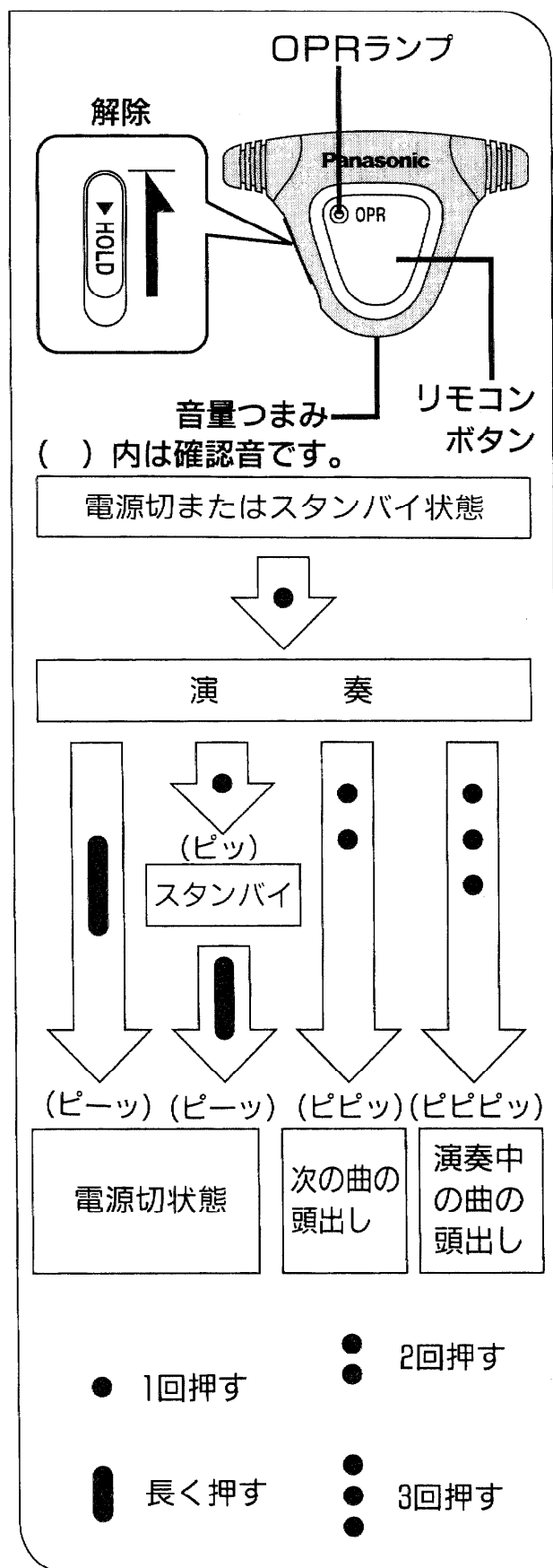
■音量を調整するには

リモコン側で音量調整をするときは、CDプレーヤーのVOLUMEつまみを“5~7”の位置にしてください。

OPRランプ

演奏中は点灯、スタンバイ状態では点滅します。

電源切状態のときは消えています。



リモコン付インサイドホンで操作する

SL-S180

付属のリモコン付インサイドホンを使うと3つのキーでいろいろな操作が手元で簡単にできます。

準備：リモコンのHOLDつまみを解除(図のように)する。

CDプレーヤーのHOLD状態に関係なく操作できます。

■メインキーの使い方(☞右下図参照)

■操作音(確認音)について

メインキーを押すと“ピッ”という操作音がでます。さらに各操作の後、確認音(☞右下図参照)がでます。

- メインキーを2回または3回押すときは、できるだけ等間隔に素早く押してください。
- 3回押しを2回続けて行くと、前の曲の頭出しができます。

(ただしCDプレーヤーのMODEつまみがRANDOM位置にある場合、前の曲の頭出しはできません。)

■とび越し/早送りキー(+/-)の使い方

演奏中に押してください。曲を前後にとび越したり(スキップ機能)、早送り・早戻し(サーチ機能)することができます。操作のしかたは、CDプレーヤーと同じです。(☞10ページ = , =)

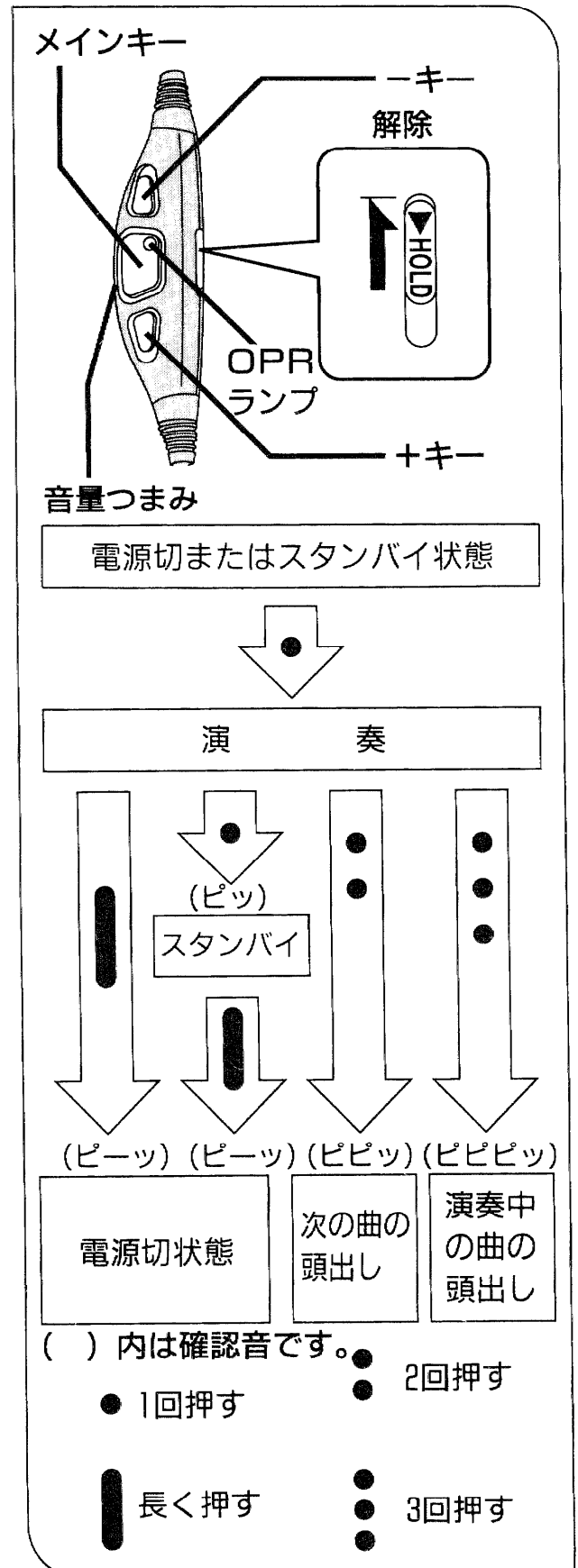
■音量を調整するには

リモコン側で音量調整をするときは、CDプレーヤーのVOLUMEつまみを“5~7”の位置にしてください。

OPRランプ

演奏中は点灯、スタンバイ状態では点滅します。

電源切状態のときは消えています。

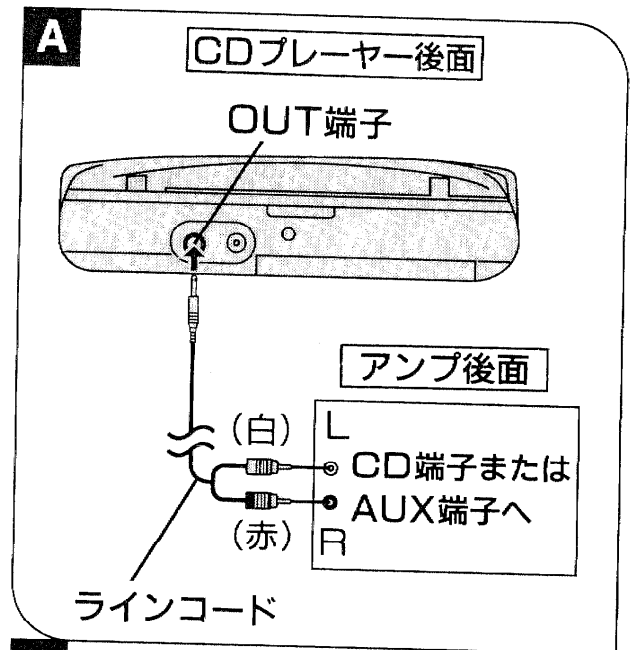


別売り品と組み合わせて使う

オーディオシステムと組み合わせて使うには **A**

ラインコード (RP-CA119A、別売り) を使うと、オーディオシステムでの演奏を楽しむことができます。

- アンプの電源を切ってから接続してください。
- アンプのプレーヤー (PHONO) 端子には接続しないでください。
- アンプ側がミニホンジャックのときは接続コード (RP-CA102A、別売り) をお求めください。



カーステレオと組み合わせて使うには **B**

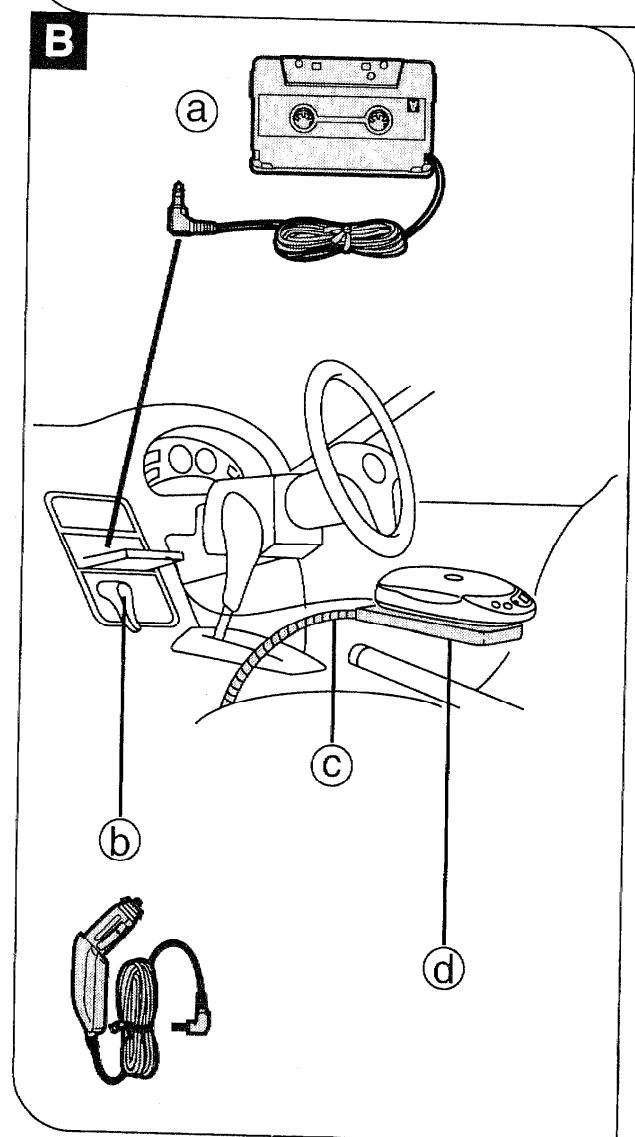
別売りのカーキットを使うと、車の中でCD演奏を楽しむことができます。ただし、カセットアダプターの構造上、カーステレオによっては使用できないものもあります。

購入していただくもの

- カーオーディオシステムへの接続にはカーステレオカセットアダプター **a** (SH-CDM9)
- 本機の固定とオーディオシステムへの接続にはカーマウントキット (SH-CDF9) 以下のものが入っています。
 - カーアダプター **b**
 - カーマウントアーム **c**
 - カーインシュレーター **d**

ご注意

カーマウントキット (SH-CDF9) にはカーステレオカセットアダプター **a** は含まれていません。



使用上のご注意

充電式電池

- RP-BP60D以外は充電できません。
- 充電しても電池寿命が極端に短い場合は、電池の寿命です。使用しないでください。
- 24時間以上の充電をすると、寿命が短くなります。
- 初めて充電するときや、長時間使用しなかった後では、充電をしても通常の演奏時間より短いことがあります。その場合には、何回か充・放電させてください。通常の状態に戻ります。
- 充電は、0°~40°Cの範囲で行ってください。
- 充電式電池の電極部には金属物が触れないようにしてください。ショートすると危険です。

乾電池・充電式電池



電池の破損・液漏れなどの防止のために次のことをお守りください。

- ⊕プラス ⊖マイナスは正しく入れてください。
- 異種の電池や新旧電池は混用しないでください。
- 長時間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。
- 火の中への投入や、ショート（短絡）、分解、加熱しないでください。
- 万一、電池の破損により電解液が肌や衣類についた場合、すぐに多量の水で洗い流してください。
- 乾電池は充電しないでください。

乾電池・充電式電池の持ち運び

ポケットやかばんに入れるときは、ネックレスなどの金属物といっしょにしないでください。ショートし、発熱する恐れがあります。

ACアダプター

- 必ず付属のACアダプターを接続してください。
付属のACアダプターと別売りの専用カーアダプター（SH-CDC9）の電源極性は、（EIAJ規格・極性統一プラグ付き）です。
市販のものには極性が異なる（）ものがありますので、ご注意ください。
- 長時間ACアダプターで使用するときには、電池寿命や漏液防止のため充電式電池または乾電池は取り出しておいてください。
- 長時間使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

車を運転するときには

交通安全のため運転中はCDプレーヤーを操作しないでください。

インサイドホン

- 耳をあまり刺激しないよう、また、周囲の人へ迷惑にならない程度の適度な音量でお楽しみください。
- 交通安全のため、自転車やバイク、自動車などの運転中は絶対にご使用にならないでください。
また、歩行中でも音量を上げ過ぎると外の音が聞こえにくくなりますので、踏切や横断歩道などでは周囲の交通に十分注意してください。
- CDプレーヤーに巻きつけるときは、コードにたるみを持たせてゆるくまいてください。
- 使わないときは、コードのからみを防ぐためからみ防止スライダーを移動させてください。

故障かな!?

修理を依頼される前に、再度この表と、接続のしかた、および接続した各機器のつまみ位置をご確認ください。

この表には接続の違いによる項目及び各機器のつまみ位置の違いによるチェック項目は省略しています。なお、下記の処置をしても直らない場合や、この表以外の症状のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは	ここをご確認ください	処 置
ふたが閉じない	<ul style="list-style-type: none"> ●ディスクが正しく固定されていますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ディスクを正しく固定する。
ディスクを入れても演奏できない	<ul style="list-style-type: none"> ●HOLD状態になっていませんか。 ●ディスクが固定されていますか。 ●ディスクが裏表逆に入っていませんか。 ●ディスクが汚れていませんか。 ●ディスクが傷ついていませんか。 ●ディスクが反っていませんか。 ●規定外のディスクを使用していませんか。 ●露がついていませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●HOLD状態を解除する。 ●カチッと音がするまでディスクを固定する。 ●ラベル面を上にする。 ●やわらかい布でふく。 ●新しいディスクと取りかえる。 ●新しいディスクと取りかえる。 ●別のディスクと取りかえる。 ●約1時間待ってから使用する。
ディスクの取出しができない	<ul style="list-style-type: none"> ●ディスクが固定されてはいませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●PUSHボタンを押し、ディスクの固定を解除する。
テレビの画面が乱れたり、ラジオ放送に雑音が入る	<ul style="list-style-type: none"> ●CDプレーヤーをテレビやチューナーの近くで使っていませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●テレビやチューナーからできるだけ離す。 ●テレビやチューナーのアンテナが簡易アンテナの場合は、専用アンテナと取りかえる。

お手入れ

CDプレーヤーのお手入れ

柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは、水か石鹼水を含ませた布でふき、後は、空ぶきをしてください。

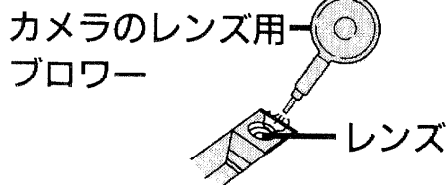
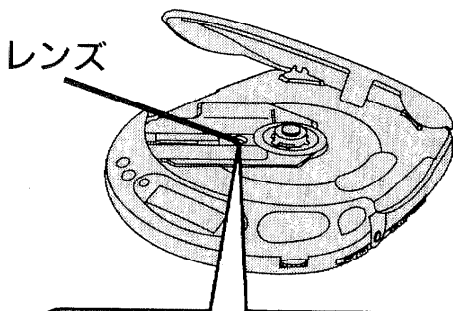
- 化学ぞうきんをご使用のときは、その説明をご覧ください。
- アルコールやシンナーは使わないでください。

レンズのお手入れ

ふたを開け、図のようにレンズをクリーニングしてください。

万一指紋などがついた場合は、綿棒で軽くふいてください。

推奨品：レンズクリーナーキット
(SZZP1038C)



サービス伝言カード

お客様へのお願い

Panasonic商品をご愛用いただき誠にありがとうございます。

万一故障が発生した場合には、お客様のお気付きになりました故障状況、使用情報をご面倒とは存じますが、下記に「サービスマンへのメッセージ」としてご記入いただき、ご購入店まで修理依頼品と共にお渡し下さい。

頂戴しました情報は修理時に生かさせていただきます。

お名前	
ご住所 ご連絡先	☎ ()
商品名	ポータブルCDプレーヤー
品番	SL-S170/S180
ご購入日	年 月 日
ご依頼日	年 月 日

(切り取ってご利用ください)

…メッセージ…

- ①この様な場所で
- ②この様なソフトを
- ③…していた時
- ④…こんな故障になった

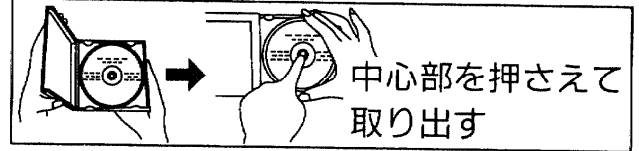
* 私の希望修理代金は _____ 円迄です

MEMO

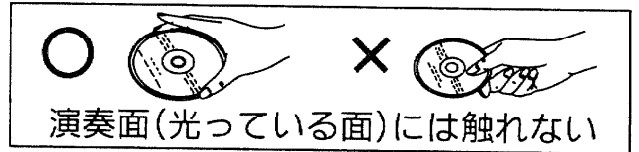
CDについて

COMPACT disc DIGITAL AUDIO のマークが入ったものをご使用
ください。

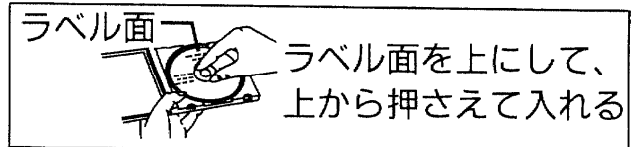
出しかた



持ちかた

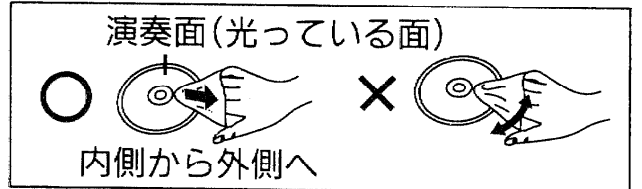


入れかた



汚れたときは

水を含ませた布でふき、後は空ぶきをして
ください。



露がついたら

急に暖かい部屋に持ち込んだときなど、
露がついた場合は、乾いた柔らかい布で
ふいてください。

取扱上のご注意

- ラベル面 (字の書いてある面) には
鉛筆やボールペンなどで字を書かない
でください。紙やラベルなどを貼らな
いでください。
- ディスク面 (光っている面) には
指紋や傷をつけないよう大切に扱って
ください。
レコードクリーナーや溶剤などは用い
ないでください。

アフターサービス

保管しておくとき

次のような場所は避けてください。

- 直射日光の当たる所
- 湿気やほこりの多い所
- 暖房器具の熱が直接当たる所
- 自動車のダッシュボードの上やリアウインドウの近く

保証書

保証書は、必ず「お買い上げ日、販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと大切に保存してください。

保証期間—お買い上げ日から1年間

修理を依頼されるとき

「故障かな!？」に従って調べていただき、直らないときには必ずACアダプターを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。お買い上げの販売店にご依頼にならない場合には、お近くの「お客様ご相談センター」(別紙)にご連絡ください。

■保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店へご依頼ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。販売店にご依頼にならない場合には、お近くの「お客様ご相談センター」(別紙)にご連絡ください。

補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切り後8年です。

この期間は、通商産業省の指導によるものです。

アフターサービスなどについて、 おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または、お近くの「お客様相談センター」(別紙)にお問い合せください。(21ページのサービス伝言カードをご使用になると便利です。)

定格

■オーディオ

チャンネル数……2チャンネル(ステレオ)
周波数特性……20~20,000Hz
(+0.5, -1.5dB)
出力電圧……0.6Vrms(50kΩ負荷時)
SN比……94dB以上(EIAJ)
ワウ・フラッター…測定限界以下(EIAJ)
DAコンバーター…1ビット,MASH,*4DAC
ヘッドホン出力……最大9mW+9mW/
16Ω負荷(可変)

■信号フォーマット

標本化周波数……44.1kHz

■ピックアップ

光源……半導体レーザー
波長……780nm
レンズ……ガラスプレス・レンズ

■総合

電源……DC4.5V

消費電力

ACアダプター…2.7W

電池……**SL-S170** 0.7W

SL-S180 0.5W

寸法(幅×高さ×奥行)

最大外形寸法……129×30.8×153mm
(EIAJ)

重量……300g(充電式電池含む)

260g(充電式電池含まず)

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

販売店名	☎() -	お買い上げ日	年 月 日
お近くの 当社ご相談 センター	☎() -	品 番	SL-S170/S180

演奏時間

(温度25°C、水平に安定した状態で使用した時)
演奏時間は使用条件によって短くなる場合があります。

SL-S170

使用電池	演奏時間
充電式電池 RP-BP60D 約3時間のフル充電時	約3時間
乾電池パナソニック アルカリ(LR6)	約8時間

SL-S180

使用電池	演奏時間
充電式電池 RP-BP60D 約3時間のフル充電時	約3時間30分
乾電池パナソニック アルカリ(LR6)	約11時間

電源「切」時の消費電力……約0.7W(ACのとき)

この定格は性能向上のため変更することがあります。

※MASHはNTTの登録商標です。

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部

〒571 大阪府門真市松生町1番4号 ☎(06)909-1021

RQT2505-S
F0194W0